



レッドリボンは、H I V感染者・エイズ患者への理解と支援の象徴です。

がん感染症疾病対策課
直 通：092-643-3597
内 線：3 0 6 4
担 当：中山

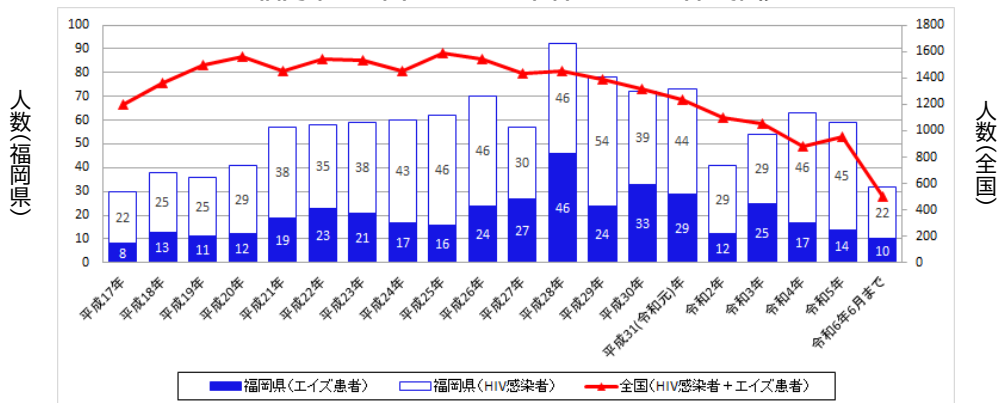
令和6年上半期(1月～6月)福岡県内H I V感染者・エイズ患者報告数等の情報を公表します(令和6年9月30日現在、速報値)

福岡県では、エイズ予防対策の一環として、県内(北九州市・福岡市・久留米市を含む)のH I V感染者・エイズ患者報告数等の情報を年2回公表しています。

令和6年上半期(1月～6月)の報告数

- (1) H I V感染者は22名、エイズ患者は10名でした。昨年の同期間と比べ、H I V感染者数は変わらず、エイズ患者数は5名の増加となりました。
- (2) 年代別で見ると、H I V感染者は20～40代に多く、エイズ患者は30～40代で多くみられました。
- (3) 性別で見ると、男性の報告は29名でした。女性の報告は3名でした。
- (4) 推定感染経路は、同性間性的接触が最も多く25名で、全体の約78%を占めています。

福岡県と全国のH I V感染者・エイズ患者の推移



H I V感染症・エイズの治療は飛躍的に進歩しています

H I Vは感染力が弱く、性行為以外の日常生活でうつることはほとんどありません。また、感染しても、早期に発見し適切な治療を継続すれば、エイズの発症を防いだり遅らせたりすることができ、感染前と変わらない日常生活を送ることができます。

早期発見が大事！H I V抗体検査を受けましょう！

H I Vは感染すると発熱などの症状がみられることもありますが、数週間で消失し、その後無症候期に入ります。無症候期は数年～10年以上続く人もいますが、感染後、短期間のうちにエイズを発症する人もいます。感染に早期に気付くためには、H I V抗体検査を受けることが重要です。

県内の保健所では、**無料・匿名**でエイズ相談とH I V抗体検査を実施しています。

詳細は県HP(右記QRコード)をご確認ください。



県HPアクセス用QRコード

エイズは、STD(性感染症)のひとつで、誰でも感染する可能性がある病気です。H I Vに感染しただけではほとんど症状がないため、気付かず過ごしているかもしれません。

感染の不安がある方は、早めに検査に行きましょう。